

## （公社）京都工業会 会員企業ヒアリング概要

### 宇治市の産業戦略への期待

- 宇治市の産業政策はお茶と観光が中心という感じを受けていた。
- 市内には優秀な製造業の企業が多数存在しており、大きなポテンシャルを有し、地域の活性化にもっと貢献できると思われる。
- これまで宇治市の製造業に関するビジョンが見えてこなかったため、今回の産業戦略には大いに期待している。

### 生産活動の制約と移転用地の確保

- 操業開始後に周辺に住宅が建ち、自由に生産活動ができなくなった。
- 操業開始後に用途地域が住居地域等と指定されたため、工場の増改築や原動機の出力などが制限され、生産活動が著しく制約されている。
- 周辺住民との調整は困難であり、用途地域の変更や規制緩和も難しいということになれば、移転を考えざるを得ない。
- 宇治市内に適当な用地がなければ、他地域に移転せざるを得なくなる。他地域からは魅力的な提案も多いが、できれば宇治市内に残りたいので、市内に移転用地の確保を要請したい。

### 市内製造業のネットワーク強化と宇治市産業振興センターの役割

- 宇治市内の製造業企業は多数存在するのに、横のつながりが弱い。
- 横のつながりが強くなれば、共同や連携等により新たなビジネスが生まれる可能性がある。
- 製造業企業が集まり交流を深める機会の創出や、企業連携に向けたマッチングの支援などについて、取り組みの強化が必要である。
- 宇治市産業振興センターには、そうした横のつながりをつくる役割を期待したい。
- セミナー開催などを通じたネットワークの構築、ベンチャー育成、市内製造業のPRなど活動の充実強化を期待したい。
- 気軽に集まれる、使いやすい施設となるよう工夫を重ねてほしい。